

ESGの方針

	マテリアリティ	方針
E 環境	事業を通じた気候変動リスク緩和への貢献 	気候変動リスクを最重要経営課題として認識し、国際基準に準拠した取り組み方針の策定及び体制の整備と情報開示を推進します
	脱炭素社会への移行を推進   	脱炭素社会への移行に向けた取り組みを経営戦略に統合し、サーラグループのカーボンニュートラルビジョンを策定します
	自社保有を含めた建物の環境負荷低減    	気候変動対策や循環型社会の実現に向けて、ZEB・ZEHへの対応力や建物の長寿命化やライフサイクルカーボン低減に向けた診断・提案力を強化します
	生物多様性へ配慮した事業推進    	生物多様性・自然共生の実現に向け、多様な主体と連携し、事業エリアの環境保全、生物多様性の維持・回復に努め、自然と共生する社会の実現に貢献します
S 社会	地域コミュニティとの関係強化   	事業活動との関連性及び社会貢献の両面から、地域コミュニティへの貢献、地域活性化を進めるとともに、投資やまちづくり、地域の雇用創出などに取り組みます
	人権の尊重    	すべての人権を尊重するとともに、国際的に認められた人権に関する規範を支持し、地域に根差した企業グループとしてその社会的責任を果たします
	多様な人材の成長と活躍    	従業員にとって魅力の向上につながるKPIを定義し、現状を可視化した上で、中長期的な企業価値向上に向けた人材戦略を実行します
G ガバナンス	腐敗防止方針の開示と徹底   	倫理的な事業活動のため、企業行動憲章を定めて、全役員、全従業員に対し、サーラグループ行動規範の遵守を求め、高い倫理観と社会的良識を持った行動の実践を求めています

未来のくらしのために

SALAのサステナビリティBOOK



SALAは環境の取り組みをベースに、社会課題の解決やまちづくりの貢献を目指しています

社会

- 3 すべての人に健康と福祉を
- 4 質の高い教育をみんなに
- 8 働きがいも経済成長も
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
- 10 人や国の不平等をなくそう
- 12 つくる責任 つかう責任
- 17 パートナリシップで目標を達成しよう

経済

- 1 貧困をなくそう
- 2 飢餓をゼロに
- 5 ジェンダー平等を実現しよう
- 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 16 平和と公正をすべての人に

環境

- 15 陸の豊かさも守ろう
- 14 海の豊かさも守ろう
- 6 安全な水とトイレを世界中に
- 13 気候変動に具体的な対策を




sala

株式会社サーラコーポレーション

〒440-8533
愛知県豊橋市駅前大通一丁目
55番地 サーラタワー
TEL (0532) 51-1155 (代表)
<https://www.sala.jp/>



